

2014 年度時間割 (2013 年 2 月 21 日版) 言語学研究室

	月	火	水	木	金
1 8:40-10:20		【重要】水2・木2の両方を受講してはじめて4単位になる。	比較言語学 (2) [冬] 演習室 (小林)	言語学とフィールドワーク [夏] 駒場 (小林)	
2 10:30-12:10	音声学 (2) [夏] 演習室 (斎藤純男) 音声学 (1) [冬] 演習室 (斎藤純男)	日本語を見つめる—言語研究者と日本語教授者と日本語学習者の目で— [通年] 法文1号館 214 室 (菊地康人)	比較言語学 (1) [夏] 演習室 (小林) 言語学概論 [冬] 法文1号館 314 室 (林・西村・小林) 10/8 開講 音響音声学 [通年] 工学部 (峯松信明)	言語学概論 [冬] 法文1号館 314 室 (林・西村・小林) 10/9 開講 *精読・中国語文法研究 [夏] 赤門 738 (木村英樹) *音韻論研究 (2) [冬] 演習室 (小林)	*印欧語比較研究 (1)—古アイルランド語 [夏] 演習室 (小林)
3 13:00-14:40		*言語調査の諸問題 [夏] 演習室 (林・西村) *言語分析の諸問題 [冬] 演習室 (林) 古代中国語関係論文講読 [夏] 赤門 721 (大西克也)			日英語の意味と形式をめぐる諸問題 [冬] 演習室 (井川壽子)
4 14:50-16:30	【重要】「学科卒業」の場合は、「言語学専修課程」の授業でないことに注意!	認知文法入門 (1)(2) (1)[夏] / (2)[冬] 演習室 (西村)	言語学演習 [通年] 演習室 (全教員)	シダーマ語の文法構造 [冬] 演習室 (河内一博)	方法基礎 (1~2 年生用) [冬] 駒場 (林) 漢字の歴史 [通年] 法文1号館 311 室 (大西克也)
5 16:40-18:20	【多分野講義】日本手話研究 (1) [夏] 法文1号館 315 室 (赤堀仁美) 【多分野講義】日本手話研究 (2) [冬] 法文1号館 315 室 (市田泰弘)	*認知文法研究 (1)(2) (1)[夏] / (2)[冬] 演習室 (西村)	*中国語文法研究 [通年] 赤門 738 (木村英樹) 韓国朝鮮語文法研究 1・2 1[夏] / 2[冬] 赤門 723 (福井玲)	*印欧語比較研究 (2)—ヒッタイト語 [冬] 演習室 (小林)	

集中講義

言語理解研究入門—「分かる」とはどういうことか—	未定	[冬] 12/19, 22, 25 演習室
--------------------------	----	-----------------------

学部授業 / 大学院授業 / 学部・大学院共通授業 / * = 学部の演習の単位となる

黄色網掛け: 2 年生冬学期必修(文学部の単位になる) ピンク網掛け: 持ち出し専門科目(2 年生が履修しても文学部の単位になる) 黄緑網掛け: 教養学部前期課程の授業

★重要「言語学概論」は、冬学期の水曜 2 限・木曜 2 限の 2 つの講義を両方受講してはじめて 4 単位になります。2 単位ずつの取得は認められません。
★重要「日本手話研究 (1)、(2)」は【多分野講義】というカテゴリの授業なので、学科卒業(専修課程卒業でない)の場合、該当する学科の授業に含まれません。